

授 業 科 目 名	英語Ⅱ	教 員 名	樋口 晶彦	免許・資格 との関係	小学校教諭	
					幼稚園教諭	
授 業 形 態	講義	担当形態	単独		保育士	
科 目 番 号	GAI201	配当年次	1年後期	卒 業 要 件	こども音楽療育士	
単 位 数	2単位				小幼コース	
科 目						
各科目に含める 必 要 事 項						
一 般 目 標	大学レベルの英語文献を読むために必要な読解力や文法力の基礎を身につけ、さらに英語による基本的なコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。様々なジャンルの英文に触れ、幅広い知識や教養を養い、グローバル人材につながる素養を培う。					
到 達 目 標	英語Ⅰで培った大学レベルの基礎的な読解力や文法力をさらに発展させ、英語の文献を読みこなせる総合的な英語力を身につけることを目標とする。また、様々なジャンルの英文に触れることにより英語圏の文化に慣れ親しみ、英語によるコミュニケーション能力の向上を目指す。英作文の構文の構造ね書き方の工夫なども積極的に取り組む(共同学習)。					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、学科のディプロマポリシーに掲げる「7. 基礎的な英会話を身につけている」を育成する科目として配置している。					
授 業 の 概 要	授業は、討論や発表も取り入れ、学生参加型のアクティブラーニングとする。授業形態は、講義とする。					
授 業 計 画	<p>第1回：コースの概要、Pink Carnations なでしこジャパンを題材に、原因と結果を含む文章に慣れ親しむ。なでしこジャパンの活躍がどのような結果をもたらしたのかを考えながら読んでいく。「なでしこ」は何のたとえに使われているのか、なでしこジャパンについて知っていることなどについて質問に答える。</p> <p>第2回：The History of Jeans ジーンズの歴史を読みながら、事実関係を時系列に沿って説明する文章に慣れ親しむ。ジーンズがどのようにしてファッション・アイテムになったのか考えながら読んでいく。ジーンズの発祥国や、リーバイ・ストラウスについて知っていることなど情報を共有する。</p> <p>第3回：To Long Life! 医療技術の発展を題材に、トピックセンテンスとパラグラフの構造について理解を深める。著者がそれぞれのパラグラフで述べたい内容を考えながら読む。</p> <p>第4回：Be Careful What You Wish For 物語を読む。語り手が幼少時代にしたい願い事とは何か、またそれはどのような形で叶ったのかを考えながら読んでいく。子供の頃どのような願い事をしたか、どのようときに願い事をするか、自分願い事が叶ったことがあるかなどの質問に答えて情報を共有する。</p> <p>第5回：Baseball and Cricket 野球とクリケットに関する文章を読む。これらのスポーツはどのように違うのかについて二つを比較しながら読んでいく。</p> <p>第6回：In Our Blood or in Our Minds? 血液型と性格に関するエッセイを読む。血液型と性格にはどのような関連があると日本では信じられているのか、また、著者の結論は何なのか、整理しながら読む。</p> <p>第7回：Know Yourself, Know the Market 理想の家探しに関するインタビューの記事を読む。だれがインタビューを受けているのか、そして、理想の家を見つけるにはどうしたらいいのかを考えながら読んでいく。</p> <p>第8回：Brainstorming ブレインストーミング(自由に意見を出し合い、創造的な解決案を考える活動)に関する英文を読む。ブレインストーミングの作業はどのようにして行われるのか、この作業の手順に注目して読んでいく。</p> <p>第9回：A Good Consumer 優れた消費者に関する定義と具体例が示された文章を読む。優れた消費者とはどのような人々なのか、定義と具体例を通して、特定の概念を説明する文章に慣れ親しむ。</p> <p>第10回：Welcome to the Hall of Fame スピーチの原稿を読む。成功するために必要な要素とは何なのか、また、それらの要素はなぜ必要なのかを考えながら読む。</p> <p>第11回：Special circumstances 英文e-mailとそれに関わる会話の英文を読む。誰がどのような用件でe-mailを送っているのか、そして、e-mailで提起された問題がどのように対処されたのかを考えながら読む。</p> <p>第12回：Lies and Statistics 統計データの正しい使い方についての講義スタイルの文章読む。グラフを</p>					

	<p>参照しながら正確に情報を読み取る方法に慣れ親しむ。</p> <p>第13回: Builders Break Ground on Blackwood Bridge Project 橋の建設に関する記事を読みながら、時事ニュースの文体に慣れ親しむ。橋の建設が、どのような変化を街にもたらしたのか、住民はどのように考えているのかを読み取る。</p> <p>第14回: Coded Communication コミュニケーションの方法の変化について読んでいく。普段あまり聞き慣れない単語や表現を使った新しい文章スタイルに慣れ親しむ。</p> <p>第15回: Lucid Dreaming 明晰夢に関する記事を読む。明晰夢とは、夢の中で自分が夢を見ていると自覚できる夢を指す。研究者たちは、明晰夢を通して何を調べようとしたのか、また、その結果何がわかったのかを読み取っていく。</p> <p>学期末試験(持ち込みなし)</p>
学生に対する評価	<p>・定期試験: 80% ・レポート提出: 20%</p>
時間外の学習について	<p>(事前・事後学習として週4時間以上行うこと。)</p> <p>事前学習:</p> <p>1 毎回講義する内容について、事前に指定図書(教科書)の英文をよく読んで内容をしっかり理解しておくこと。特に理解困難な文章については徹底して予習し、自分なりに文意を解釈しておくこと。</p> <p>② わからない表現・熟語・単語等はノートに抜き出し調べて整理しておくこと。</p> <p>③ 各 UNIT の Pre-reading tasks の質問に答えてグループ討議に備えること。英語で話せるように準備しておくこと。</p> <p>④ 各 UNIT の Post-reading task の全てに解答し、確実に教科書に記入しておくこと。</p> <p>事後学習:</p> <p>時々リスニングのテストを実施するので、内容の理解をリスニングのみでできるように、事後の学習を怠らないこと。</p>
教材にかかわる情報	<p>テキスト: ・Reading Stream: Intermediate 英語リーディングへの道: 中級編(金星堂)</p> <p>・小学校学習指導要領解説 外国語活動編</p> <p>参考書: その都度適宜紹介する。連結語句、パラグラフの種類の手アウトを配布する。</p>
担当者からのメッセージ	<p>積極的な授業への参加を求める。</p>
オフィスアワー	<p>・授業の前後の時間</p> <p>・メールでの連絡でもよい。</p>